

第5回おのみち100km徒歩の旅 事業報告会アンケート（抜粋）

設問8 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)	設問9 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。)	設問10 (その他、何かございましたらお書きください。)
100km完歩したのだから...ができる！と言って自分を励ますシーンが見受けられるようになりました。	8項の逆で100km完歩したのだからこれくらいできるよねという説得がたまに出来ます。	学生リーダーをニックネームで呼ぶのは親しみがあってよいのですが、敬意も必要では？と思うことも多々あります。来年、企業協賛に不足が出たらご相談ください。
以前よりも落ち着いてきたと子ども教室の先生におっしゃっていただきました。自分のことは出来るだけ自分でしようと思っているようです。	今までは、1から10まで口を出していたのですが、子どもに任せる部分も多くなり、口を出すより見守ることの大切さ考えるようになりました。	このような素晴らしい事業に参加させていただき大変感謝しています。ぜひ来年も参加させていただきたいと思っています。総括を聞いて見えない部分も沢山あることを知りました。団長をはじめ学生ボランティアの方々とお出会って本当に良かったです。
おの1000に行くまでは、私が言わなければなかなか出来なかった事が少しずつ出来るようになってきました。食事をしたあとの食器の後片付けや、朝の歯磨きなどが私が言わなくても自分から進んでするようになりました。	おの1000で5日間子どもが居ない間でも心配で、ちゃんと食べているのかなあと足にマメが出来て痛くて動けなくなっていないだろうかとか、熱が出ていないだろうか、まわりの皆に迷惑をかけていないだろうかとか心配していたのですが、とても楽しかったよ。来年もまた絶対に行く！！言っていたのていりんなことを一人でやらせてみてもいいのかも...と思うようになりました。	「おの1000に行ってもすごく良かった」と言って完歩して帰った時に、私は涙が止まりませんでした。子離れの出来ていなかった自分がいて、もう少し子どもを信じさせてやらなければいけないあと反省もしました。親は声を掛けられないように言われていたので見に行きたくてたまらなかったのですが、子どもも頑張っているのだから私も我慢して行きませんでした。子どもが居ない5日間、何かほっと穴のあいたような感じで淋しかったのですが、もっと子離れしなくてはいけないなと思いました。来年も出て中学校になったら学生ボランティアをしたいと言っていて、おの1000に行かせて本当に良かったと思いました。団長をはじめボランティアの方々には本当にありがとうございました。
少し自分に自信が出来たみたいです。	自分の事は出来るだけ自分でしようさせようと思います。	5日間本当にお世話になりました。熱中症の子をリーダー達が交替で夜通し扇いで下さった話を聞き感動しました。有難うございました。
日常生活においては周りの人への気配りが出来るようになったことかなと思います。前回も参加しましたが、前はやり遂げた自信を子どもから感じる事が出来、強くなったと思いました。今回はそれに加え、班の中で他の子へ話をかけることが出来、励ましていくことが出来たと子どもの話から感じました。それが日常生活の中で兄弟や友達に出るなどと思いました。	安心して任せることが出来るようになったかなと思います。遣り切ってくれるだろうと安心して思えるからです。信頼されて子どもも思うとやってくれるようになるから不思議です。	毎回多くの人にお世話になり感謝しています。ありがとうございます。日頃から学んだ「見えない力」に感謝の出来る子になるよう親自身も気づけようと思いました。来年また成長した子どもを見てもらえると嬉しいです。あと、解団式の会場は小さな子どもさんがおられる方には海へ落ちそうで危なかったです。しっかり注意をするよう親に声掛けしてもらえると嬉しいです。人ごとながら心配でした。大変うれしにお願いをしてみせません。
自分の事を自分で行う以上に、自分の事のついでに人の事が出来る気遣いが見せれるようになりました。	自分に出来ないことは求めない。多くを言わない。待つ。大目に見る。	第5回のおの1000最後までお疲れ様でした。子どもはこの9月1日をとても楽しみにしていました。友達と逢えるからと。その分はしゃぎ過ぎてしまった...。DVDがなかったのは残念ですが、ナレーションの上手な学生の方が1名いらして見ていて良かったです。体調不良になられた方もこの日を楽しみにしていたのでしょね。早く良くなってください。
たまに自分から進んでお手伝いや掃除をするようになりました。お茶を美味しいと言った。感謝の気持ちを持つようになった...と思う。		大変お世話になりありがとうございました。
残念ながらあまり変化という変化がみられませんでした。少し、ほんの少し頼みごとをした時に「えー！」と言う声が無くなったかな？	自分の考えで動けるように、すぐ答えを言っておけるのではなく考えさせるようにしました。	この旅に協力して下さいた皆様にとっても感謝しております。今はまだこの旅を完歩したことの素晴らしいさを息子が感じなくても将来必ず思い出し、力になると思います。元気で笑顔でゴールできたことはボランティアの方々、その他の人々のおかげです。本当にありがとうございました。
帰った日に驚いたのは自分で食べた食器をスッと片付けたことでした。私は何が起きたのか？！ビックリでした。寝る時も「僕はもう寝ます」といつもならなかなか布団に入らないのに自分から進んで何でもやるようになりました。サブリーダーはよ。	自分自身で学んで、親では教えられるない事、気づけなかった事を学んできたと思います。5日間の成長がりととてもおもしろく成長して、またその成長を見守ることが私出来るようになりました。先に手を出して、「あ～ダメダメ（怒）」という事がなくなりました。今では「自分でやってみよう。出来なかったら相談して」と私の子育ても楽になりましたよ。	小さなころから見かけによらずいろいろな病気で心配していたのが...「あまやかしてはいけんよ」の周りの言葉が痛く...。この子と変わってあげたら...何かも私が手を出していたこと...。今回3度目のおの1000でしたが、子ども私たちが家族とも良い成長をしたと思います。来年も！ぜひ参加させていただきたいです（本人次第ですが）。5日間私と子どもを成長させていただきありがとうございます。
自主的に家事を手伝ってくれるようになった。	今まで通りですが、思いやりと優しさ、時に厳しくです。	スライドショーは全員参加出来てとても良かったですよ。次回もやりましょう。
帰ってきた翌日、お血を洗ってくれました。1回だけでしたが、100kmの実践をしたい気持ちがあったのかなと思います。目に見えて何かが違うということは無いのですが、今回で2回目ですがずいぶんと落ち着いた行動が取れるようになったのではないかと思います。自信がついたのかなと思います。		2回目のさんかと歩き通した自信が子どもの落ち着きを少しですがもたらしたのかなと思います。歩く辛さ、友達との励まし合いながらのゴールが頑張れる自信になったことと思います。逃げることの多かった子ですが、頑張った後の気持ちよさを手に入れたようです。1回目の昨年は不安でしたが、今年はきっと大丈夫、リーダーを困らせていないといいなと思う気持ちで家を出しました。帰って来て1番の変わらない笑顔にホッと、大丈夫と思いつつ不安もあつた気持ちも嬉しい気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございます。
当たり前だとも思っていた(自分にしてもらえなこと)に対して感謝し、それを伝えるようになった。	親子共々”感謝する。”という事に改めて気づいたように思います。些細なことで少しずつ実行していきます。	参加させていただき、親子共々感謝しております。有難うございました。おの1000のますますの発展をお祈りしています。
少しお調子者になって帰って来たような気がします。みんなを笑わず＝元氣付けるということが自分に出来ることだと思ったのかな。	5日間頑張ってきたんだと思うと少し優しく接していました。	この暑い中何のために100km歩くのかバカらしいと思った子どもの友達。おの1000に参加したい、みんなと頑張りたいと思ったウチの子ども。私はぜひ参加させてやりたいと思いました。
これと言って目に見える変化はあまりありません。...が、今まで3回とも自分の小学校がたった一人で参加し、300kmを完歩できたという思いは本人の中で色々な自信につながっていると思います。	あまりありません。	5日間本当にありがとうございました。皆さんに支えられての経験は、人生の中で大切な宝物になったと思います。ありがとうございます。
これと言って大きな変化は無いのですが、なんとなく自分に自信が出来たように感じます。		おの1000に参加して子どもの新たな面が発見出来て良かったです（リーダーとサブリーダーのコメントで）。家に帰ったら良く完歩したと褒めてやりました。ほんとにありがとうございました。団長をはじめボランティアの皆様本当にありがとうございました。参加出来たことを感謝しています。今度はボランティア側で子どもには参加した欲しいと思います。
		お世話になりました。ありがとうございました。
子どもと思って接していたと、一人前のことを言ったり、したりと強くなったなと思います。辛い事があってもあきらめず頑張っている。	おの1000で完歩したのだからと、甘えを少し許さず少し厳しくしました。	新しい出会いから子どもたちの世界が広がり成長していきます。生きる力とは何か、子どもが体験して学べるとても良い事だと思っています。これからも子どもたち・学生・保護者のためにのおの1000を続けてください。
朝のラジオ体操AM6:30に自分で起きて眠たくても頑張って行っています。勉強面も少しだけ粘りが出てきたように思います。最後にもらった賞状を額に入れて部屋に飾り「自分もつらくても頑張れば出来るんだ」と再確認できるようにしました。来年から中学生。今回の完歩は少しだけ自信につながったようです。	子どもへの声掛けを親から指示するのではなく、なるべく子どもにどうしたらいいのかが考えさせるように心掛けるようになりました。ついつい口うるさくなりがちですが、グツと我慢して”自主性”を待っています。	団長さんをはじめボランティアスタッフの方々、地域の方々、いろいろな多くのお力を借りて全員完歩することができました。ありがとうございます。一人では到底100km完歩は出来なかったと思います。一緒に歩く友達や支えてくれたスタッフの温かさを深く感じました。
	なるべく出だし、口出ししないよう出来る限り見守るという気持ちを持って接するようになったこと。	日常生活において目に見える変化はあまり感じられないような気がしますが、内気で消極的な子が解団式の時にたくさん人の前で自分の気持ちを言えたということが何よりの成長だと思います。きっと内面的に何か変化・成長があったと信じています。これからの人生の糧になってくれると思います。解団式が大変暑い場所でも長時間のため、涼しい場所もしくは短時間で予定することを希望します。
他団体の集まり、キャンプなどに行っても進んで物事に参加し、リーダーシップを取るようになり、特に小さい子どもに対して良く世話をするようになった。		
少しだけ大人になった様に感じます。自分で考えて行動出来るというか周りで困っているなと思うと頼まなくても声をかけてくれることが多くなりました。	子どもに対して安心感というか信頼感を持てるようになったので、ほっておけるというか、いちいち声をかけなくなりました(いい意味で！)	今回で参加は最後ですが、来年は中学生ボランティアとして絶対参加させようと思います。表側ばかりでなく裏側も経験してやっとおの1000は完成するものだと思います。また、別のよい経験をしてくれる事を楽しみにしています。今回帰ってきてずっと声がかれていたのですが、まだ元にもどりません。どうやらおの1000で声変わりをしたようです。それも良い思い出となりました。ありがとうございます。

第5回おのみち100km徒歩の旅 事業報告会アンケート（抜粋）

<p>設問8 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)</p>	<p>設問9 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。)</p>	<p>設問10 (その他、何かございましたらお書きください。)</p>
<p>もともと節約家だったのですが、クーラーや冷たい飲み物など当たり前のように考えていたことがとでもすごい事だと言うようになりました。第たちに「贅沢をしたらいけん」と言うようになりました。</p>	<p>傍に居るのが当たり前のように思っていた娘と離れていた5日間で子どもの大切さが良く分かりました。精一杯愛してあげたいと思うようになりました。</p>	<p>団長さんやリーダーさん達、関係者の方々には本当にお世話になりました。子どもにとって、とても貴重な経験をさせていたのだと思います。100人も子どもを引っ張っていくのは並大抵のことではなかったと思います。この5日間で得たものを親も子ども大切にこれからこの生活に役立てていきたいと思っています。本当にありがとうございます。これからも沢山の子ども達に大切な経験をさせてあげていってください。</p>
<p>この夏休みは学童がなかったせいか少し寂しそうでした。家で留守番ばかりで少し甘えん坊になりました。</p>	<p>4年生の夏休みは長期の留守番の毎日でした。普段は偉そうなことばかり言っているので安心したのですが、まだまだでした。もう少し甘えさせてみようと思います。</p>	<p>昨年は3年生で初参加させていただきました。今年も4年生となり、また低学年となりましたが、子どもは大変なのが分かっていて少し不安そうでした。来年の100参加をどう言うのが楽しみです。</p>
<p>自分の周りの人々に感謝の心を持ち、言葉が自分から出るようになりました。心と体で100徒歩をいっぱい感じて成長したんだと思います。</p>	<p>日常、親が居る時はあまり変化がありませんが姉弟だけになると子ども3人の中でちゃんとリーダーができて、一つのことをちゃんと済ませたり約束事をきちんと守ったりできることが多くなりました。</p>	<p>柿本団長様、学生ボランティア、スタッフの皆様ありがとうございました。お世話になりました。沿道での応援がなかった今回、やはりとても心配になりました。でも、子どもたち皆さんに支えられながら頑張っているんだと思い安心して家から応援しました。日々時間に追われる毎日ですがこうして子どもたちとゆっくり心同士で向き合いながら家族の絆が深まったように思います。ゴールで5日ぶりに見たわが子がいつもより可愛く大切に思いました。</p>
<p>すごい変化があったわけではないのですが、以前に比べ考えて行動することができるようになりました。</p>	<p>以前より少し子どもより離れて見守りの姿勢で接するようにしている。</p>	<p>スライドの写真の日付が8月5日からなりましたが8月6日からではなかったでしょうか？残るものなので日付のズレが少し残念でした。今日のボランティアの表彰で初めてボランティアの方の役割を知りました。どの役の方も大変で皆さんの支えのおかげで完歩出来たんだということを改めて感じました。子どもたちも感謝の気持ちでいっぱいだと思います。本当にありがとうございます。</p>
<p>お手伝いを文句を言わずしてくれるようになりました。夫婦共働きで姉も高校生のため子どもは一人で家にいることが多い中、以前なら「もー」とか「僕ばかりー」と言っていたのですが、すんなりしてくれるようになりました。</p>	<p>親としては何も変わっていないと思います。スママセン...</p>	<p>子どもが5日間も家に居ないことは何度もありますが、今度ばかりは真夏の暑い時にそれも毎日歩く！！というのは初めてのことで、子どもを千光寺に送っていく時から涙が出ました。仕事をしても日程表をたびたび見ても確認して最終日待ちました。5日ぶりに見たわが子は真っ黒に日焼けし少したくましく思えました。ケガや事故もなく無事に5日間を過ごさせてもらい、団長、リーダーその他たくさんの方々に感謝しています。今年の夏はとても良い思い出ができました。とてもありがとうございました。</p>
<p>物事を行うにあたり自分で順序、段取りを考え行うようになりました。</p>	<p>少し離れた位置から子どものことを見てやれるようになりました。子どもの自主性を尊重してやれるように少しなつかなと思います。</p>	<p>実行委員会の皆様、大変ご苦労様でした。そして有難うございました。昨年は親が少し背中を後押ししての参加でした。募集時期が近づくとつれ自ら「参加する」という意思を伝えてきました。本人にとって「やり遂げる」という意味を理解させてくれる素晴らしい事業だと思いい感謝しています。</p>
<p>帰った当初は和食が食べたかったようで、ご飯の大切さが少しは分ったようです。我慢すといった事も何週間かは続くのですが段々と薄れていくようです。でも、少しのしんどいことは00km完歩したおかげが苦痛は無いようです。</p>	<p>出来るだけ自分で判断し、自分で行動していけるようにならなうに注意する回数は減ったと思いますがなかなか動きが無い時はつい言葉が増えています。</p>	<p>今回100km完歩し本人も少しは何か得たことと思います。来年もぜひ参加したいと言っていますが、100kmだということでは無く、毎日、日常の中で今後の生活、学校の中でいられるような場面で得たものを生かして行けたら良いと思っています。良いこと、悪いこともふくめて成長したことを反省したことを活かして行って欲しいです。今回はありがとうございました。</p>
<p>自分の出来ることは進んでしてくれるようになりました。また、洗濯物など取り入れておいてと頼むと確実にしてくれています。お風呂掃除、トイレ掃除など自分で気づいてやってくれるようになりました。本当に頼りになります。</p>	<p>何でも口を出さずに少し待つようにしています。今は何が優先順位が先かを自分で考えて行動に移してくれたらと期待しています。時には待つことがとても難しい私です。</p>	<p>報告会に来て、本当に大勢の人達によってこの回が成功していることが分かりました。子どもたちにも今回何度も耳にした見えない力によって歩いていることがしつかり確認できたと思います。この夏も100km完歩出来たことが娘の大きな自信とmなって少しづつ成長してくれていることが実感できます。素晴らしい体験をくださいましたありがとうございます。私たち親にとっても成長の機会を与えていただき感謝しております。皆様本当にありがとうございました。お疲れ様でした。</p>
<p>本人自身、何をやるにも自信がついたように思えます。何でも積極的に前向きな考えをするようになったというか。おの100に参加して良かったです。人への思いやり、感謝の木本を持つようになったと思います。</p>	<p>大きくなうですが、急に大人というか青年になったような気がします。4人兄妹の長男なのでいつも何かという頼りにしています。</p>	<p>本人は参加する気満々でしたが「行ってみ」と言ったものとても不安でした。が、帰ってきた顔を見るととても満足したよう参加して良かったです。団長さん、ボランティアの皆さんお世話になりました。来年も参加したいと言うのでぜひやらせてみたいと思います。いい経験でした。</p>
<p>少しづつですが、自分で考え行動できるようになったと思います。自分の気持ち・考えを素直に言えるようになったとも思っています。</p>	<p>もともとしっかり者で自慢の子どもでしたが、ますます子どもの成長が確しく頼もしく愛しく感じています。</p>	<p>つつつ親の都合で「あれはダメ！」「これやっといて！」と言ってしまうのですが、子どもの気持ちを考え、親は少し待つてやる気持ちをもたないといけないと思えました。親も子どもも時間に追われてゆっくり家族で話をする時間が少なくなっているのですが、出来るだけ話をする時間を持ちたいと思います。こんなことを考えさせていたたく機会を持てたこと、良かったと思います。有難うございます。スタッフの皆様のおかげで無事完歩することができました。色々迷惑もおかけしたと思います。本当にありがとうございます。</p>
<p>学校の行事等とは違った形の中で異性感が少し変化があるように思います。</p>	<p>特に変化なし。</p>	<p>参加を決めるのは本人の意思に任せたいと思うが、快ども参加しその中で人生の大事な部分の成長につないていくようにしてもらいたいと思う。</p>
<p>まだこれと言った変化は感じないが若干強くなつたような気がする。</p>		<p>ありがとうございます。これからも頑張つて続けてください。</p>
<p>以前に比べてすごい変化があったということはありませんが、確かに自分に自信がついたようです。また、感謝の気持ちを言葉で表すことができるように思います。</p>	<p>特に変わつてはいませんが、おの100の時のことを聞くのがとても楽しいです。</p>	<p>本人にとってこの夏休み一番の思い出になったようです。大変お世話になりました。</p>
<p>積極性が出た(家庭・学校の両面で)。近所の人へ自分から挨拶できるようになった。</p>	<p>子どもに関わりすぎず、一步退つて見守るように心掛けるようになった。</p>	<p>次回も参加したいと思つています(子ども本人はもちろん、保護者も同感)。特に次回は弟も参加できる学年になるので楽しみにしています。</p>
<p>生活のリズムが良くなつた(いつまで続くかなとは思いますが...)。自分から家のことを手伝つてくれたりと変化がありました。</p>	<p>特に無いのがなるべく本人の意見、思いを言わせ、口やかましく言わないようにしているつもりです。</p>	<p>6年生ということで最後だったので、本人は「来年も行きたい」「もっと早く(3・4年生の時も)行けばよかった」と言っています。昨年も感動しましたが、今年もゴールに入って来た時、感動の涙が出ました。本当にお世話になりました。ありがとうございます。</p>
<p>仲間づくりを一番の目的として参加したようです。本人としては少し本意な部分も多かったようで、いろいろと振り返つて反省しています。自分の他者との接し方を分析することができるようになつたように感じます。</p>	<p>少し待つということを心掛けています。しんどくても自分でやることで感動が大きいと改めて感じたからです。</p>	<p>大変お世話になりました。事前、事後と細部にわたつて心配りをいただき感謝申し上げます。ありがとうございます。</p>
<p>自立したいという気持ちが強くなつたような気がします。</p>	<p>年でも本人の意思に任せようと思つてはいますが、やっぱり口を出してしまうことが多いので気をつけようと思つています。</p>	<p>子どもの意志や行動を信頼する気持ちが今まで欠けていたように思つています。子どもを信じて自分の足で歩いていくサポートするように心掛けようと思つています。</p>
<p>自分で明日の用意をしたり、塾や野球の練習に出かける時間を見ることができるようになった。時には自分のお皿を洗っていることも。</p>	<p>今までなら黙つて手を出していたこと、ひと言注意することも、取り合えず一息まてみるようになった。</p>	<p>感想文を書くときに友達との関わり、ボランティアの方々との関わりについて聞いても具体的なことを何も話してくれないし、文章にも表れていませんでした。支え、支えられて歩いたこと、自分の見えないところでお世話になっていることをこれからも色々な経験を通して心豊かな人になつてほしいと思つています。大変お世話になりました。ありがとうございます。</p>
<p>別に今のところ変化はあまり感じられませんが、長い目で見たときに「おの100」はとても大きな力になつていると思つています。</p>		<p>暑い暑い4泊5日無事完歩出来たことに感謝します。ありがとうございます。</p>
<p>何かしらもうと必ず「ありがとう」という言葉がきちんと返つてくるようになり、挨拶も今までしていたがはずかしいのが先にたつて小さい声で挨拶していたのが、最近では大きな声できちんと出来るようになったと思つています。</p>	<p>今までは、つい先に手を出していたことが、なるべく自分で出来ることは自分でさすように考えるようになりました。</p>	<p>おの100に今回初めて参加して最初は親も子ども「友達ができるかな?」「ちゃんと出来るか」と不安でいっぱいでしたが、5日間で完歩したことでずいぶん自信がついたみたいで、子どもも心も身体もひと回り成長したし、親もいろんなことを勉強させていただけました。団長さん、学生ボランティアのみなさん、地域の皆さんに本当にお世話になりました。ありがとうございます。</p>
<p>やれば出来るという自信がついたように思つています。</p>	<p>思つていた以上に頑張れることが分つたので本人に考えて動いてもらえるようにあまり口を出さないようにしています。</p>	

第5回おのみち100km徒歩の旅 事業報告会アンケート（抜粋）

設問8 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)	設問9 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。)	設問10 (その他、何かございましたらお書きください。)
思いやりや感謝の気持ちが表現できるようになりました。ちょっとしたことで「ありがとう」という言葉がサッと出てくるようになってすごく成長したのだと思います。親が言っても右から左に聞き流すのに、この5日間でリーダーや仲間と共に過ごし身に付いたことだと思います。	5日間本当に離れてみて子離れ出来ていない自分がよく分かりました。すぐに何でもこっから手を出すのでは無く助けを求めてきた時にはしっかり手を差し延べようと思っています。	お疲れ様でした。4年間参加させていただいて4回目ということもありますが一歩変化があったと思います。1回目はひたすらついて歩き、2回目3回目は少し余裕も出てきて、今年は小学生最後でもあり自分を見つめながらの旅ができたようです。4回先歩できやれば出来るという自信が出来たと思います。来年はボラ研として参加したいと言っています。スタッフの方に励ましてもらいながら先歩出来た経験を活かしたいようです。本当にお金では買えない宝をたくさんいいただきました。ありがとうございました。
ほんの些細なことですが、今までは出かける前の自分の支度すら言われなければいけません。しなかつたのに「窓を開めようか」とか「お茶の準備をしよう」など進んでするようになりました。	1度アドバイスや注意をしたら後は言わないようにしています。おがけで夜更かしになりましたが。	しんどかったのですが、楽しかったことや5日間の出来事をほとんど話してくれないので驚きました。エリート班の一員だったというのは何となく分かるような気がします。苦しくしんどい中でも楽しさを見つけたら、人とのつながりを喜ぶことのできる子だと思っていたのに、出てくる言葉が「が面白くなかった」とか「食事がまずかった」など不満ばかりでボランティアさんや班の仲間のことは全く言わないのです。とても意外でした。また、私が知らないうちにリーダーさん2人からいただいた葉書を郵便受けから取り取ってしまっていました。父親が2通目の葉書を見つけ「返事は書いたか」と聞くと1通は無くしたと告白しました。私は人の気持ちを踏みこじる行為だと厳しく叱りましたが、子どもは叱られたから返事を書くという受け止めのようでした。子どもにとっての100キロの旅はどんなものだったのでしょうか。子ども自身の口からは聞くことが出来ていません。私としては笑顔で「やったよ」という5日ぶりの子どもに出会えることを想像していました。すごく抱子ぬけでした。
親の言う事に素直に聞き行動するようになりました。また、思いやりの気持ちも強くなり自分本位ではなく家族のことを考え行動するようになりました。	子どもの大きな力、やれば出来るというのを確信し「見守る」姿勢が今までよりは持てるようになりました。100kmを先歩した子どもの力をとても誇りに思います。	団長さんをはじめスタッフの皆様、とても素敵な貴重な経験をありがとうございました。
自信から「やってみよう」とする意欲が色々な場面で見られます。そして、自分から進んで行動するようになっていきます！	見た目に分らなかった...気付いていなかった内面の力を見つめることができ、子どもの力を信じて木本を尊重出来るようになりました。	大変お世話になりました！！子どもの力に気付かれました。支え方、寄り添い方、いろいろと勉強させて頂きました。本当にありがとうございました。
変化はあるように感じられません。気がつかないだけなのでしょう...		急に変わることはないけど、今後、何かの時には役に立つであろう。
一番変わったことは「あいさつ」が出来ようになりました。なるべく自分のことは自分でやるという意欲が以前より増して少しの声掛けで「やってみよう」と思えるようになっていきます。	一から細かく声かけをするような親でした。反省をすることができました。子どもが自分で気づき実行するよう気長に待つことを努力しています。「待つ」というのはとてもしんどいですが、そうしなければいけないということに気づきました。	皆さま大変お世話になりました。親子共々とても良い経験になりました。ぜひ出来れば来年も参加させたいと思っています。今の気持ちを一年持ち続け、また来年を迎えたいと思います。ありがとうございました。
	見守るということができてなかったのですが、頭の片隅に置くようになりました。	リーダーとサブリーダーから葉書きが自宅に届き喜んでいました。楽しく頑張ることができ、他地区の子どもと仲良くなれ親として嬉しい。この経験をプラスに変えていけると信じています。学生ボランティアさん、皆さんさばらして将来このようなボランティアに参加する人になってほしいです。おの100kmをずっと続けてほしいです。参加させて頂いて本当に良かったです。皆さんお世話になりました。ありがとうございました。
この5日間を通して物の大切さ、ありがたさという事を学んだような気がします。帰って来た夜、布団に横になった時「やわらかい」と言ってアツと言う間に眠りに付いたことをすごく覚えてます。何事に対しても積極性が出てきたように思います。	以前は何に対しても私の方から声をかけて一つ一つの物事を進めて行っていました。子どもの意見を聞きどうしたらいいかを自分で考えさせるようになったように思います。	初めてこの尾道100kmに参加させて頂き、子どもにとって沢山の様な経験、歩くことの辛さ、沢山の方々との出会い、一つのことを成し遂げることの大変さ、喜び、達成感など色々な事を感じ、経験することができたと思います。これからの長い人生、この5日間のことを思い出し困難なことに立ち向かってほしいと思います。団長さん、沢山のボランティアの方々の支えがあつての先歩だと思っております。お世話になりました。ありがとうございました。
やれば出来るとも前向きになったような気がします。自信が付いてきた様子です。たくましく感じました。	先歩出来たことを励みに「何でも出来るよ！」と辛い事を体験したことで多少の事はへっちゃらだねとか言ったりしています。	辛かったことはなぜか話してくれた中で一言もいりませんでした。辛いより楽しかった感動の方が多く得たのだと思います。新しい友達、リーダー、サブリーダーの方のことをいろいろと話してくれる時は生き生きとしています。ゴールの時の笑顔は今まで見たことのないとびっきりの笑顔でした。本当にお世話になりました。良い思い出をありがとうございました。リーダー、サブリーダーさんより暑中見舞いハガキを頂いてありがとうございました。とても喜んでいました。
おの100ゴールの日、疲れているはずなのに家族のことを心配する優しさや、すべてに感謝する気持ちを持って帰っていました。何よりの大収穫だったと思います。その後の生活で薄れていったところもありますが、「がんばる」という気持ちは忘れていないようです。	大きく変わった点はありませんが、何をしている時でもおの100頑張ったんだなという気持ちが親の中にも子の中にもあるので、会話の中でよく出てきます。目に見えて変わった点はありませんがやっぱり所々変わった点があるような。	来年も絶対参加する！！と張り切っています。年々希望者が増えて参加が難しくなってくるのかな？とは思いますが出来るだけ申し込んだ子が全員参加できるような行事になればな(難しいとは思いますが)と思います。子ども達にも親にも一生の思い出となりました。本当にありがとうございました。
特に感じないが参加するたびに子どもは親離れしていくような気がする(さびしいと思う。)		今年も参加できありがたく感謝しています。団長さんをはじめ多くのボランティアスタッフの皆様、そして多くの友達のおかげで先歩出来たと子ども共々に感謝する気持ちを学ばせてもらえたいことを嬉しく思います。ただ、子どもの成長に親の私がついていけない様な気がします(毎年そう感じます)。
勉強等、親がアドバイスしようとした時「言わないでいい！」と言うようになり一人で挑戦しようとする様子が見られた。早起きの習慣がついた。	今まで子どもに対して「ひと言」が多かったのですが、言う前に少し考えて話をするようになりました。	スタッフの皆様、本当にお世話になりました。とてもいい経験をさせていただいて良かったと思います。ゴールの時の笑顔は忘れられません。
2回目の参加でしたが、今回は途中で具合が悪くなりスタッフの多くの方に助けをいただいたように、周りの人への感謝の気持ちを持てるようになった気がします。		昨年の初めての参加では、他校の子と友達になれたことがとても楽しかったようですが、今回の参加では周りの人への感謝の気持ちの他にも、6年生としての責任感も芽生えたと思います。楽しいことばかりではなく、辛いことや大変なことを経験できてとても良かったと思います。
色々な事に自分から挑戦するようになりました。やる気満々です。あと、行動も少し早くなりました。このまま続く和良好的ですが...。当たり前の行動が当たり前に出来るようになりました。	手出し口出しを減らし、子どもが自分から行動するのを待つようにしました。(ほんの気持ちですが)	色々な方に支えて頂き、何とか先歩できました。今年3回目の参加なのですが、毎回目標を立てて参加するのですが、自分の目標が達成できなかった事は日々の目標にし、それに向かって頑張っていました。この旅にはない気持ちで感謝できるようになりました。人やモノの有り難みが分かるようになりました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。
甘える、物事に気がつくようになった。	始めは変わったが、今は同じ。	10日に帰る、11日AM3:30から里帰りしてバタバタと親子感動に浸る時間も無く、ただ真黒に焼けた子どもを見て良く頑張ったと思いました。スタッフの皆様も大変だったと思います。ありがとうございました。子どもの人生の一ページに残ると思います。良い経験をさせていただきました。
自分で考え行動しようとする側面が出たように思います。	出来るだけ自分で考え行動出来るような接し方をする努力をしていますが、すぐには変わりません。ついつい口出しが多くなります。	この度は2回目でも少し安心しきっていたりして、本人がとてもしんどい思いをしたのをしっかり受け止めきれなかったように思います。この後も無理をさせてしまったので反省しています。「前と同じではない気持ち」と思ったのについて同じという思いで新鮮に望んでいなかったような気がします。親も新しい気持ちで臨まないと本人もしんどいと思いました。
ほんとうに少しですが、他人に対して思いやりを持って接することができるようになったのではないかと感じます。	前よりは少し距離を置いて見ているけど大丈夫なのではないかと考えられるようになりました。	おの100から帰って疲れているのかと思いきや、そんな姿は少しも見せず楽しそうにおの100について話す姿がとても印象的でした。日頃感動する姿をあまり見てなくて少し冷めた子かなと思っていたのですが、おの100での自然な友達とのふれ合いは、子どもに日頃とは違う沢山の感動を与えて下さったのだなと思います。本当に良かったと思います。
やれば出来るんだ!という自信がついたように思います。これと言った変化はありませんが、前とは何か違ってはいるのは確かです。	子どもの力を信じて見る、最初に親が指示を出すのではなく、まず本人にやらせてみることで多くなった気がします。	団長さんをはじめ、スタッフ、ボランティアの皆様5日間ありがとうございました。おの100は本人だけでなく親にとってもいい経験になりました。本人は自信が持てるようになり、親も子どもを信じて間が持てるようになりました。成長させてくれた「おの100」に感謝、感謝です！！
家庭の中では自立した事はありますが、家庭以外での5日間に学んだことを発揮してくれてるのではと思っています。	未っ子なので家族に対して甘えがまがりますが、この5日間、頼るのは自分一人であつたと思います。しんどくても頑張ろうという気持ちがあつたので、何かにつづった時、苦しい時にはこの気持ちを思い出しますね！という事を話しています。	この5日間ありがとうございました。スライドを見せて頂き、ただ100kmを先歩するというだけでなく人への思いやり、感謝、励ましなど身に付けたと思います。そしてこの先歩するにあたってスタッフの方々の気配り方に頭が下がる思いです。参加させて頂きました。ありがとうございました。

第5回おのみち100km徒歩の旅 事業報告会アンケート（抜粋）

<p>設問8 （日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。）</p>	<p>設問9 （ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。）</p>	<p>設問10 （その他、何かございましたらお書きください。）</p>
<p>テレビ、ゲーム通りの毎日が、このおの100の5日間でテレビ、ゲームの無い生活を経験した。変わってくれるのかと思いましたが反対に帰って来たその日から余計にひどくなった気もしました。本人はおの100の後、いろんなことがひどくなった様に言っていました。家庭では甘えがすごい出るので好き勝手していますが、今後、学校生活や友達との関係の中で、このおの100での経験が生かされればいいなと思います。</p>	<p>自分自身氣をつけたいといけななと思いつつ変わっていないことを反省しました。</p>	<p>団長さん、ボランティアの皆さん、5日間ありがとうございました。また来年4年生になる子どもと2人ぜひ参加させたいと思っています。その時はまたよろしく願います。</p>
<p>知らない人へ自分から声をかけることができるようになりました。また、自分に自信がついたみたいで、苦手なことや初めてで不安なことにも積極的にチャレンジしてみようとする意欲が見られ、行動を起こすことによってさらに自分に自信がついていっているようです。</p>	<p>・子どもの気持ちを考えて接する。・子どもの意思を尊重し、それが間違っていると思われても口を挟まないようにする。私の理想です。常にこうありたいと思うようになりましたが、なかなか難しいです。少しずつでもこうなりたいと思ってあります。</p>	<p>事前の研修から本番まで、本当に親子共にいると勉強、成長させていただきました。と言いつても、目に見える変化は（親に親には）あまりないかもしれません。でも、参加することによって得たものはこれから先、事あることに思い出し大きな力になると確信しております。ゴールした時の子どもの笑顔は最高の笑顔でした。本当に本当にありがとうございました。</p>
<p>ご飯をよく食べるようになりました。特に苦手だったカレーが好きになりました。</p>	<p>なるべくいろんな事に先回りせず、子どもが考え、行動するまでじっと待つように心掛けています。</p>	<p>徒歩から2日あまり過ぎ、親子共にまた普通の生活にもどっていますが、暑い日、坂道、色々な場面で事あることに今回の4泊5日の旅を思い出しています。子ども自身、すぐに目に見えて変わったことはありませんがこの体験はこれらの人生の中できっと大きな生きる力になることだと思います。いつの日か、学生ボランティアとしておの100に子どもが返ることをひそかに願っています。学生ボランティアの皆さん、本当にありがとうございました。</p>
<p>「自ら進んで行動する、考える」という事を学び、家庭の中でも少しずつ挨拶、行動が自分から出来るようになりました。</p>	<p>つい先に口出してしまのですが、出来るだけ本人が考えられるよう待つようにしています。</p>	<p>今日、スライドを見せていただいて安全の確保、他、様々なスタッフの方のご苦労が分り感激いたしました。本当に5日間（3ヶ月間）ありがとうございました。</p>
<p>自ら進んで手伝いをしてくれる様になったので自分で考えて行動できるようになったと思います。</p>	<p>一歩引いて子どもを見守るよう意識して行動するよう心掛けています。まだダメですが、。</p>	<p>親・子共に成長することが出来たように感じます。子どもは少しですが周囲にも気を配るようになり優しい気持ちを表現できるようになったと思います。人見知りか激しいと思いましたが、友達も作ることができ社会性も身についたと思います。</p>
<p>はっきりとここが変わったという所はありませんが、人や物に感謝する心は確実に身についたように思います。それから、親もとを離れて生活した5日間、100km歩歩を通して自信がついたと思います。</p>	<p>なかなか子離れ出来ず、つい先回りしてあれこれ指示してしまっている毎日ですが、子どもを信じてあまり口出ししないよう後ろから応援するよう心掛けていきたいです。</p>	<p>今年で4回目の挑戦でした。4回も参加させて頂き貴重な体験をし、多くの方たちと出会うことができたこと本当に感謝の気持ちでいっぱいです。おの100での経験を今後、活かしてくれることを願っています。本当にありがとうございました。</p>
<p>お爺ちゃん、お婆ちゃんや私たち親にも素直に「ありがとう」という言葉が言えるようになりました。</p>	<p>言い合いや親子喧嘩。ものを例えて論ず時、おの100の学生ボランティアの方々、スタッフの方々のことを話すととても分りやすく実感したのとして聞くようになりました。</p>	<p>沢山の方々の力が積み重なって徒歩へと結びついたことがスライドを見てさらに分りました。例えば、親戚の子が遊びに来てくれたり、どこかに出かけても安全に気をつけたりと気を配ってと1日でも大変な時があるのに、全員ケガもなく完歩という事は本当に感謝しております。とても貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。親も成長することができました。お世話になりました。</p>
<p>あまり変化らしいことは無いが、4年間歩いてきたということで自信がついた様子。6年生ということで皆を引っ張った（自分でやってるだけでも？）というの自信になったのかと思う。</p>	<p>特に変わっていない。</p>	<p>段々と難しい年ごろになってきたように感じます。4年間の夏の思い出が子どもの成長の糧になってくれることを願っています。ありがとうございました。</p>
<p>100km皆と歩いている時は甘えを我慢して皆に合わせたのか、家ではいつもの甘えん坊になっていました。でも、自分からお手伝いをしてくれることもありました。</p>	<p>前より自分のことは自分でできるようになった。自分からやろうとしている行動にあまり口出しをせずやり遂げるまで見守るようになった。</p>	<p>この行事が未永く続くことを願っています。</p>
<p>毎日、早起きをするようになった。</p>	<p>子ども扱いし過ぎないようにしました。</p>	<p>体力的にはあまり心配していなかったのですが、体調や故障などがなかったと心配していました。が、子どもはたくましくゴールの笑顔に圧倒されました。社会的にもなり、参加させて本当に良かったと思います。ありがとうございました。笑顔で感謝、貴重な体験が親子でできました。</p>
<p>自分で決める。大丈夫だから...など、自分で自分の足で歩こうとする姿勢が多くみられるようになりました。少し自立かな。</p>	<p>出来るだけ任せよう。親離れ子離れを意識している。</p>	<p>すべて終わって改めて参加出来た喜びに浸っています。人生、どれだけ経験するか、どれだけ感謝できたかだと思います。まさに「おの100」！！ありがとうございました。自分一人では生きていけない。自分一人ではこの子を育てられない。出会いに感謝しています。未来が輝いていますように。</p>
<p>帰って来てしばらくは全く別人でした。わがままは言わないし、気に入らないことがあっても文句も言わずしかも笑顔。靴もきちんと揃える...今まではまるで逆です。でも、一週間ほどで元に戻りつつあり、それでも100kmの時の話を出すと思うところがあるようで反省しながらも自分で考ええています。</p>	<p>今までのように何でも口を出すのではなく、「間違ってもいいから自分で試してみよう」というふう自分で考えて自分から行動するように促すようになりました。</p>	<p>「本当に辛かった」としか感想の言葉は出てこないのに、野球部の皆に100kmの話をしたり、家でも何度も話をしてくれたりしています。来年も絶対に行く。あと出来れば因島や瀬戸田をもっと歩いてほしいです。因島はおの100で浸透していないようです。子ども私も成長出来るおの100でした。本当にありがとうございました。</p>
<p>体が小さく運動に対して少し劣等感があるようでしたが、親や本人が思ってたよりずっと頑張れたようです。想像よりは楽に友達と楽しく過ごせた事が自信につながったようです。行動や言葉の裏に「自分だって出来るよ！」という気持ちが見え隠れします。あまり変化がないようで内面的に変化があったように思います。</p>	<p>特に変わった点はありませんが、子ども本人が自信のある発言をしたりする場面が増えたようで、親の方も安心できるというか子どもに任せられる気がして口うるさく言う事が減ったような気がします。親が変わったというより子どもの方がたくましくなったから接し方が変わったのかな。</p>	<p>子ども自身、ちょうど変わる時期だったところに、この「おの100」がドンピシャで入って来たような気がします。生活態度に変化があった訳ではありませんが、何となくたくましくなった、自信を持って生きているって感じがします。親が子どもの目を揃ってしまった、子ども自身が自分限界を勝手に作ったりと歯痒く感じる事が多くなりましたが、この度、この「おの100」に参加して何れも少し親も子も変わったように思います。お世話して下さった係りの皆様ありがとうございました。</p>
<p>責任感や自分のことは自分ですることについて多少は大人らしくなってきたかなと思います。...。今後に期待します。</p>	<p>特にありませんが、なるべく本人に本人のことはさせるようにしたいと思っています。二分の一人を超えているわけですから。</p>	<p>たぶん来年も行きたがらうでしょう。それなのに、また道中でなくともいいかもしれません。元気だけが取り柄のやつです。今後ともよろしく願います。</p>
<p>「頑張り抜いたら必ず結果が出る」というのを心の中に持っているなというのを感じます。</p>	<p>安心して任せることが出来るようになった。</p>	<p>お世話になりました。どこにも甘えを出せるところがなく過ごした5日間は大変な試練だったと思いますが頑張り抜いてくれると信じていました。おの100スタッフのように私たちも子どもの試練の時を笑顔で結果が出せるように見守っていきたく思います。ありがとうございました。</p>
<p>今までは手伝いを頼んでもなかなか動かなかったのに、頼まれるとすぐ行動できるようになった。親が必要以上に声をかけると「僕できるよ、大丈夫だよ」といった言葉や態度で返ってくる。自分で何でも出来るという気持ちが育ったように思います。</p>	<p>本当の親の在り方についてかなり考えさせられました。なかなかすぐには変わりませんが、これから時間をかけて自分も変わっていきたく思っている。</p>	<p>おの100、感動、感動でした。実行委員会の皆様にお手紙を書こうと思いつきながら時間に追われる毎日。また後日書きたいとおもいますので読んでやってください。子どもを大きく成長させてくれたおの100、大成功、万歳！！</p>
<p></p>	<p></p>	<p>2人の子とも参加させて頂き、本当にありがとうございました。このおの100を違う角度から見ることができました。リーダーとして日々その役割の重さに苦しむ姉とそれを横目にしながらおの100本番を楽しみに待つ妹。それぞれの立場は違っても目指すゴールは同じだから頑張れました。</p>
<p>特になし。のほほんと暮らしております。</p>	<p>特になし。のほほんと接しております。</p>	<p>・「親学セミナー」は全く必要ナシ。少なくとも自由参加であることを周知すべき。 ・「階段式」は長過ぎ。お孫さんを迎えに来ておられた杖をついたお婆あさんが居る場所もなく困っておられました。そういう事にこそ心配りが必要では。 ・子ども同士、ボランティアの方とは良い付き合いが出来たようです。ありがとうございました。</p>
<p>家事を手伝ったくれたり、肩もみをしてくれたり、言わなくてもやってくれるようになりました。</p>	<p>宿題などしなければいけないものは言わなくてもするようになったので、ガミガミ言わなくてもよくなりました。</p>	<p>リーダーやサブリーダーにたくさん声をかけてもらってすごく嬉しかったみたいで、お姉さんたち憧れてお姉さん達のようになりたいと思っているようです。親としても頼もしく、頑張れと願う気持ちです。</p>
<p></p>	<p></p>	<p>いろいろとお世話になりました。少し長い目で子どもの成長を感じたいと思っています。</p>

第5回のおのち100km徒歩の旅 事業報告会アンケート（抜粋）

<p>設問8 （日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。）</p>	<p>設問9 （ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。）</p>	<p>設問10 （その他、何かございましたらお書きください。）</p>
<p>変化はすぐにあらわれてませんが、これからの生活の中で、口には出すことはないかも分りませんが子ども心の中には少しづつ変化があつてると思います。</p>	<p>過干渉になり過ぎないように心掛けます。</p>	<p>笠、Tシャツを大事にして部屋に飾っています。それを見ては自信を付けています。学生がランティアの行動を見ることで子どもも人のために何かすることは自分のためになるということを考えていくことが出来たのではないのでしょうか。この体験に参加出来たことは学校で与えられた宿題よりも達成感を味わっていると思いますし、先生も『他の皆よりも素晴らしい自主勉強だ』と褒めてくださいました。ありがとうございました。</p>
<p>今までは何でも言われるまでしないが、少しは自分からするようになりました。靴を脱いでもきちんと揃えて上がる。</p>	<p>何から何まで口やかましく注意することが少し減ったと思います。</p>	
<p>大きく変化していると思う事はない。</p>	<p>私の思っているよりも、子どもが成長していたことに、この「おのち100」参加で気づきました。今までよりも少し大人びた子どもと大人と小人の間、一人の人間として話をするようになりました。</p>	